

2021 東高保第 39 号

令和 4 年 1 月 2 0 日

会員各位

公益社団法人 東京都高圧ガス保安協会

会長 深尾定男



新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う保安管理体制の確保について

当協会会員事業者におかれましては平素より高圧ガスの保安にご尽力いただき厚く感謝申し上げます。

さて新型コロナウイルス感染症は 2022 年に入りオミクロン株を中心に感染者が急増しています。報道によれば従来株より感染力が強く、またすでに 2 回ワクチン接種した方も感染するいわゆるブレークスルー感染が起こっているといわれています。

今後さらに感染が拡大した場合、医療従事者等のエッセンシャルワーカーはもとより、企業に従事する人々が感染者又は濃厚接触者となり、一定期間、従事できないことから社会経済活動に重大な影響を及ぼすことが懸念されます。

特に、冷凍空調設備や C E 等の高圧ガス製造設備並びに高圧ガス貯蔵施設の保安確保に影響を及ぼすことが懸念されることから、あらかじめこうした事態を想定し、事業を継続し、保安レベルを確保するための対策を講じておくことが重要です。

つきましては、各会員事業者におかれましては、さらなる感染拡大に備え、保安維持のため人的配置の確保、運転管理マニュアルの整備など、至急対策を講じていただきますよう強く要望いたします。

公益社団法人 東京都高圧ガス保安協会

TEL 0 3 (3 8 3 0) 0 2 5 2